

2 事業取組実績

(1) 海外種苗探索の概要

平成17年度は、東アジアで栽培される野菜種子の8割を生産している「台湾」と南北に長い地形を利用して豊富な種類の野菜が栽培されている「ベトナム」、18年度は熱さに強い香辛野菜が多く、タイ野菜として近年人気のある「タイ」と中国野菜の本場で、バラエティに富む野菜が栽培されている「中国」の種苗探索調査を実施した。各国の主な探索先は下表のとおりである。

	国名	主な探索先
17年度	台湾	・アジア野菜研究開発センター ・台湾省種苗研究所 ・種苗会社他
	ベトナム	・国立南部農業科学技術研究所 ・種苗会社他
18年度	タイ	・カセサート大学、コーンケン大学 ・種苗会社他
	中国	・南寧市蔬菜研究所、広西大学他

各研究員は、栽培法（生育特性）や収穫法、調理特性などを見極め、防疫面で問題のない種子を入手してきた。

